



ほけんだより

令和3年2月1日発行
社会福祉法人悠晴
大島なかよし保育園 看護師

寒さがまた一段と増す時期となりました。子どもたちの元気な笑顔は、きちんと体調管理ができてこそ生まれるものです。新型コロナウイルス感染症の流行も続いています。手洗い・うがいをしっかり行い、予防に努め元気に過ごしましょう。

2月の保健行事予定
中旬以降 身体測定

1月の感染症発生状況
なし

水ぼうそう

水痘・带状疱疹ウイルスの感染で起こります。強い感染力をもったウイルスのため、一人が発症すると集団生活をする園児や家族間で流行します。

■症状

発熱はないこともあります。全身にかゆみの伴う赤い発疹が広がり、水疱(水ぶくれ)になります。その後、水疱が破れて、かさぶたになります。感染力は、水疱の状態のときが強く、かさぶたになると感染力はなくなります。

■登園基準

全ての発疹がかさぶたになり、医師が登園可能と判断した場合、登園できます。

■予防

- ・予防接種を受ける。
- ・感染者に接触しない。

■緊急接種

ワクチン未接種の場合、接触後72時間以内にワクチン接種をすると予防ができます。



子どものやけどに注意しましょう

- 子どものやけどの特徴として幼少であるほど皮膚が薄いため、やけどの深さは成人に比べて深くなりやすいです。
- ホットカーペットや携帯用カイロなどによる低温やけどは、軽傷に見えても皮膚の深部までやけどが進行することもあるため注意が必要です。
- 子どもの成長発達に合わせて、事故予防につとめることが、やけどを防ぐことになります。



やけどをしてしまったら・・・

- ・すぐに冷やすことが重要です。(最低5～10分)
- ・水疱(水ぶくれ)は破かないで、保護をして受診しましょう。



新型コロナウイルス感染症対策

令和3年1月7日から東京都では、再び緊急事態宣言が発令されました。

手洗い、咳エチケットを行い、3密の環境を避け、不要不急の外出は控えましょう。

保育園の利用については、お子さまに、発熱や風邪症状がある場合は、症状が改善するまで登園をお控えください。

(症状が新型コロナウイルス感染症によるものでないと医師が診断した場合は除く)

感染拡大防止の徹底を図るため、保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

